



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月9日

上場会社名 味の素株式会社

(コード番号: 2802 東大名福札)

(URL <http://www.ajinomoto.co.jp/>)

代表者役職名 取締役社長 氏名 江頭 邦雄

問合せ先責任者役職名 財務部長 氏名 大野 弘道

TEL: (03) 5250 - 8161

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

1. 法人税等の計上方法: 見積実効税率を適用
2. 貸倒引当金の計上方法: 一部簡便法を適用

最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結 (新規) 1社 (除外) 1社 持分法 (新規) - (除外) -

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成16年4月1日 ~ 平成16年6月30日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	264,677	19,180	20,267	13,016
16年3月期第1四半期	254,155	13,211	14,711	6,046
(参考) 16年3月期	1,039,551	65,190	68,111	36,276

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	20.08	-
16年3月期第1四半期	9.32	-
(参考) 16年3月期	55.55	-

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	883,304	437,024	49.5	674.01
16年3月期第1四半期	887,486	400,523	45.1	617.49
(参考) 16年3月期	871,780	428,077	49.1	659.78

3. 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 95社 持分法適用非連結子会社数 4社 持分法適用関連会社数 18社

4. 平成17年3月期の連結業績予想 (平成16年4月1日 ~ 平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	540,000	33,000	16,000
通期	1,080,000	76,000	45,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 69円03銭

経営成績等の定性的情報については、2及び3ページの第1四半期連結業績の概要をご参照ください。

1. 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報

当第1四半期まで（平成16年4月1日～平成16年6月30日）の売上高は、前年同期を105億円上回り、2,646億円（前年同期比104.1%）となりました。営業利益および経常利益は、それぞれ191億円（前年同期比145.2%）、202億円（前年同期比137.8%）、四半期純利益は130億円（前年同期比215.3%）となりました。

なお、平成17年3月期の業績予想に関しましては、平成16年5月14日に発表いたしました中間期および通期の業績予想に変更はありません。

国内食品事業

国内食品事業の売上高は、前年同期を29億円上回る1,497億円（前年同期比102.0%）、営業利益は前年同期を25億円上回る49億円（前年同期比207.8%）となりました。

食品業界におきましては、消費税総額表示の義務付けによる影響等により、スーパーマーケットの売上げが前年を下回るなど、依然として厳しい状況が続いております。こうした中で主要製品における需要喚起のための施策を実施し、販売の拡大に努めました。

調味料につきましては、「ほんだし」は前年同期をわずかに下回る売上げとなりましたが、「Cook Dock」は、中華の主要なメニューを中心とした全国キャンペーン、積極的な広告投入、生鮮食料品と連動した店頭での露出を強化する取組みが成果を上げ、前年同期を大幅に上回りました。食品加工業向け蛋白質改質酵素（トランスグルタミナーゼ）「アクティバ」は、主要の国内食肉加工分野への売上げが大幅に伸長しました。以上により、調味料全体としては前年同期を上回りました。

加工食品につきましては、ス・ブ類は、「クノール カップスープ」の売上げが安定的に伸長しました。マヨネ・ズ類は、市場の総需要が伸び悩む中、製品力を強化した「ピュアセレクト」を中心に順調に売上げを伸ばし、前年同期を上回りました。

甘味料・栄養食品につきましては、アミノ酸サプリメント「アミノバイタル」は、アテネ五輪に向けた広告・販促活動により、粉状商品が大きく売上げを伸ばしました。家庭用・外食市場向けのアミノ酸系甘味料は、主力製品である「パルスweet」・「スリムアップシュガー」を中心に前年並みの売上げを確保しました。

冷凍食品につきましては、家庭用は、ギョーザ類が引き続き大幅に伸長した他、広告、施策を集中した「エビシューマイ」が好調に推移し、前年同期を大きく上回る売上げを達成しました。業務用は、本年初めに発生した鳥インフルエンザの影響がある中、売上げの回復に努めましたが、前年同期の売上げを下回りました。一方、「フレック」ブランド製品のデザート類は、外食・給食向けに好調に推移しました。

食用油につきましては、昨年後半から進行した原料コストの上昇を踏まえて価格適正化の取組みを継続し、家庭用は前年同期をやや下回りましたが、業務用は堅調に推移しました。なお、本事業につきましては、2004年7月1日に、(株)J-オイルミルズが、味の素製油(株)、(株)ホ・ノンコーポレーション、吉原製油(株)および日本大豆製油(株)の4社を吸収合併しました。

コーヒー類につきましては、インスタントコーヒーは、詰め替え用商品が市場に定着しており、順調に売上げを伸ばしました。また、「ブレンディ」ボトルコーヒーをはじめとする液体コーヒーも前年を大きく上回る実績となりました。

飲料は、主力商品の「カルピスウォーター」や特定保健用食品「健茶王」の売上げが前年同期を上回りました。

チルド乳製品につきましては、市場の前年割れ、競争激化が続く中、前年同期の売上げを下回りました。

海外食品事業

海外食品事業の売上高は、前年同期を15億円上回る373億円（前年同期比104.5%）、営業利益は、前年同期を8千万円下回る16億円（前年同期比95.3%）となりました。

家庭用・外食市場向け調味料につきましては、「味の素」は、タイ、インドネシア、ベトナムなどアセアン地域の売上げが引き続き順調で、また、西アフリカ諸国の売上げも好調に推移しま

した。風味・混合調味料は、引き続き各地域で売上げを大幅に伸ばしました。

食品加工業向け調味料につきましては、「味の素」は、ほぼ全地域で堅調に推移し、前年度に連結子会社とした欧州味の素食品㈱の売上げが上乘せされ、前年同期を大幅に上回る売上げとなりました。核酸は、前年同期を下回る売上げとなりました。

加工食品につきましては、飲料は、タイの缶コーヒー「Birdy」が引き続き売上げを伸ばしました。即席麺は、前年同期を上回る売上げとなりました。

アミノ酸事業

アミノ酸事業の売上高は、前年同期を77億円上回る448億円（前年同期比120.9%）、営業利益は、前年同期を71億円上回る117億円（前年同期比256.3%）となりました。

飼料用アミノ酸につきましては、リジンをはじめとする各製品が売上げを伸ばし、いずれの地域においても、前年同期を大幅に上回る成績を収めました。

医薬・食品用アミノ酸は、国内の薬価改定に伴う価格対応の影響や円高の影響を受ける中、国内・アジアでの食品用途の販売ならびに欧米向けの販売が好調に推移し、全体としては堅調に推移しました。

甘味料は、大手需要家向けが好調に推移し、前年同期を大きく上回る売上げとなりました。

医薬中間体は、欧州における主力製品の売上げが好調に推移し、大幅増収となりました。

化成品につきましては、アミノ酸化化粧品「ジーノ」は、キャンペーン等の販促活動により、大幅に売上げを伸ばしました。電子材料は、引き続き好調に推移しました。化粧品素材は、海外での売上げが堅調なものの、国内は苦戦し、前年同期の売上げを下回りました。

医薬事業

医薬事業の売上高は、前年同期を18億円下回る175億円（前年同期比90.3%）、営業利益は、前年同期を17億円下回る18億円（前年同期比52.5%）となりました。

カルシウム拮抗降圧剤「アテレック」、糖尿病用剤「ファスティック」および骨粗鬆症治療剤「アクトネル」は順調に売上げを伸ばしましたが、電解質輸液「ソリタ」、高カロリー輸液「ピーエヌツイン」が苦戦し、全体として前年同期の売上げを下回りました。

その他

その他の事業の売上高は前年同期を1億円上回る151億円（前年同期比100.9%）、営業利益は、3億円上回る10億円（前年同期比163.8%）となりました。

2. 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、主に飲料等の季節要因による売掛金の増加および有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ115億円増加し、8,833億円となりました。株主資本につきましては、前連結会計年度末に比べ89億円増加し、4,370億円となりました。この結果、株主資本比率は、前連結会計年度末の49.1%から49.5%となりました。

3. 業績予想の利用に関する注記事項

記載した予測数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨て)

科 目	平成16年3月期		平成17年3月期 第1四半期		増 減	平成16年3月期 第1四半期	
	(平成16年3月31日現在)		(平成16年6月30日現在)			(平成15年6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%			%
流 動 資 産	378,207	43.4	387,441	43.9	9,234	382,607	43.1
現金及び預金	70,170		67,182		2,987	65,937	
受取手形及び売掛金	178,044		184,718		6,673	178,430	
有価証券	2,098		1,929		168	1,607	
たな卸資産	97,178		97,249		71	103,695	
繰延税金資産	8,511		8,272		238	11,258	
その他	22,984		28,902		5,918	22,426	
貸倒引当金	781		814		33	748	
固 定 資 産	493,572	56.6	495,862	56.1	2,289	504,879	56.9
1. 有形固定資産	293,811	33.7	295,911	33.5	2,100	301,598	34.0
建物及び構築物	237,635		239,846		2,210	233,934	
機械装置及び車両運搬具	402,491		407,326		4,835	394,069	
その他	45,792		46,352		560	44,634	
減価償却累計額	472,393		479,866		7,472	461,153	
土地	62,727		62,880		153	70,770	
建設仮勘定	17,558		19,372		1,813	19,342	
2. 無形固定資産	49,301	5.6	48,079	5.4	1,222	50,836	5.7
連結調整勘定	31,788		30,681		1,106	33,962	
その他無形固定資産	17,513		17,398		115	16,873	
3. 投資その他の資産	150,459	17.3	151,871	17.2	1,411	152,444	17.2
投資有価証券	123,603		123,587		16	109,679	
長期貸付金	483		441		41	256	
繰延税金資産	17,347		18,455		1,108	33,830	
その他	10,748		11,103		354	10,493	
貸倒引当金	1,723		1,716		6	1,815	
資 産 合 計	871,780	100.0	883,304	100.0	11,524	887,486	100.0

(百万円未満切捨て)

科 目	平成16年3月期		平成17年3月期 第1四半期		増 減	平成16年3月期 第1四半期	
	(平成16年3月31日現在)		(平成16年6月30日現在)			(平成15年6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%			%
流 動 負 債	226,217	25.9	230,101	26.0	3,883	269,327	30.3
支払手形及び買掛金	108,291		116,993		8,701	120,437	
短期借入金	29,950		38,796		8,845	59,959	
コマーシャルペーパー	10,000		5,000		5,000	-	
1年以内返済予定長期借入金	2,162		1,313		849	5,685	
1年以内償還予定社債	-		-		-	15,000	
未払法人税等	7,701		11,523		3,821	7,788	
賞与引当金	3,574		3,785		211	4,222	
その他	64,537		52,689		11,847	56,234	
固 定 負 債	195,193	22.4	193,122	21.9	2,071	194,880	22.0
社 債	95,000		95,000		-	95,000	
長期借入金	6,595		6,032		563	7,686	
繰延税金負債	2,016		2,025		8	2,822	
退職給付引当金	69,492		67,755		1,737	68,621	
役員退職慰労引当金	1,584		1,552		32	1,254	
その他	20,503		20,757		254	19,495	
負 債 合 計	421,411	48.3	423,223	47.9	1,812	464,208	52.3
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	22,291	2.6	23,055	2.6	764	22,754	2.6
(資 本 の 部)							
資 本 金	79,863	9.2	79,863	9.0	-	79,863	9.0
資 本 剰 余 金	111,579	12.8	111,579	12.6	-	111,579	12.6
利 益 剰 余 金	279,539	32.0	288,413	32.7	8,874	252,552	28.5
その他有価証券評価差額金	13,413	1.5	12,170	1.4	1,242	4,078	0.4
為 替 換 算 調 整 勘 定	54,436	6.2	53,061	6.0	1,375	45,876	5.2
自 己 株 式	1,881	0.2	1,940	0.2	59	1,674	0.2
資 本 合 計	428,077	49.1	437,024	49.5	8,947	400,523	45.1
合 計	871,780	100.0	883,304	100.0	11,524	887,486	100.0

四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	期 別		平 成 1 7 年 3 月 期		増 減	平 成 1 6 年 3 月 期	
	第 1 四 半 期		第 1 四 半 期			第 1 四 半 期	
	自平成15年4月 1日 至平成15年6月30日		自平成16年4月 1日 至平成16年6月30日			自平成15年4月 1日 至平成16年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	254,155	100.0	264,677	100.0	10,522	1,039,551	100.0
売 上 原 価	184,151	72.5	189,105	71.4	4,954	743,251	71.5
売 上 総 利 益	70,003	27.5	75,572	28.6	5,568	296,299	28.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	56,792	22.3	56,391	21.3	401	231,109	22.2
営 業 利 益	13,211	5.2	19,180	7.2	5,969	65,190	6.3
営 業 外 収 益	3,383	1.3	2,780	1.1	602	11,543	1.1
受 取 利 息	201		474		273	989	
受 取 配 当 金	365		275		90	732	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	1,213		737		475	4,467	
そ の 他	1,603		1,293		310	5,354	
営 業 外 費 用	1,883	0.7	1,694	0.6	188	8,622	0.8
支 払 利 息	830		684		146	2,960	
そ の 他	1,052		1,009		42	5,662	
経 常 利 益	14,711	5.8	20,267	7.7	5,555	68,111	6.6
特 別 利 益	736	0.3	3,623	1.4	2,886	23,457	2.3
固 定 資 産 売 却 益	374		517		143	3,822	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	-		2,716		2,716	70	
関 係 会 社 株 式 売 却 益	-		-		-	18,388	
そ の 他	361		389		27	1,177	
特 別 損 失	2,116	0.8	610	0.2	1,505	24,552	2.4
固 定 資 産 除 却 損	804		294		510	8,252	
減 損 損 失	-		-		-	7,645	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	8		4		4	14	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		-		-	324	
和 解 金	599		-		599	1,363	
棚 卸 資 産 廃 棄 損	-		-		-	1,573	
退 職 給 付 費 用	-		-		-	2,075	
そ の 他	704		312		392	3,302	
税金等調整前四半期(当期)純利益	13,331	5.3	23,280	8.8	9,948	67,017	6.5
法 人 税 等	6,374	2.5	9,268	3.5	2,893	27,654	2.7
少 数 株 主 損 益	910	0.4	995	0.4	84	3,086	0.3
四 半 期 (当 期) 純 利 益	6,046	2.4	13,016	4.9	6,969	36,276	3.5

事業の種類別セグメント情報

平成17年3月期第1四半期（自平成16年4月1日 至平成16年6月30日）

（百万円未満切捨て）

科目	セグメント	自平成16年4月1日 至平成16年6月30日							
		国内食品	海外食品	アミノ酸	医薬	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高		149,741	37,378	44,866	17,526	15,164	264,677	-	264,677
(2)セグメント間の 内部売上高		512	2,746	5,439	13	12,955	21,667	(21,667)	-
計		150,253	40,125	50,306	17,540	28,119	286,345	(21,667)	264,677
営業費用		145,303	38,507	38,595	15,646	27,109	265,162	(19,665)	245,496
営業利益		4,949	1,617	11,710	1,894	1,010	21,182	(2,001)	19,180

平成16年3月期第1四半期（自平成15年4月1日 至平成15年6月30日）

（百万円未満切捨て）

科目	セグメント	自平成15年4月1日 至平成15年6月30日							
		国内食品	海外食品	アミノ酸	医薬	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する 売上高		146,817	35,783	37,116	19,411	15,026	254,155	-	254,155
(2)セグメント間の 内部売上高		628	2,912	4,757	8	11,971	20,278	(20,278)	-
計		147,445	38,695	41,874	19,419	26,998	274,433	(20,278)	254,155
営業費用		145,063	36,997	37,305	15,812	26,382	261,561	(20,617)	240,943
営業利益		2,382	1,698	4,569	3,606	616	12,872	338	13,211

（注）1．事業区分は、社内カンパニー制における事業運営体制に基づいております。

（注）2．各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
国内食品	「味の素」、「ほんだし」、「 ^{クックドゥ} Cook Do」、スープ、マヨネーズ、「パルスweet」（国内分）、「アミノバイタル」、「味液」、冷凍食品、コーヒー、国内飲料、乳製品、国内食品流通等
海外食品	「味の素」類、核酸類、海外即席麺、海外飲料、海外サービス他
アミノ酸	各種アミノ酸、アスパルテーム、化成品等
医薬	医薬品、医療食品
その他	物流、各種サービス他